

第 1 回 Calfman Signature Duathlon in 東扇島
日本学生デュアスロン選手権

競技運営マニュアル

【TO 用】

第 1.5 版

作 成 者	清水英一
作 成 日	2024 年 1 月 26 日
更 新 日	2024 年 2 月 01 日
更 新 日	2024 年 2 月 06 日
更 新 日	2024 年 2 月 10 日
最終更新日	2024 年月日

改版履歴

2024 年 1 月 26 日	1.0	初版
2024 年 2 月 01 日	1.1	トランジション・レイアウト挿入、想定時程グラフ修正 スケジュール時間修正（P9）
2024 年 2 月 06 日		スケジュール時間修正（P9）最終版 想定時程グラフ修正（P11）最終版 トランジションのセクション（マイナー修正）
2024 年 2 月 07 日	1.4	TO 配置表アップデート、ペナルティ表アップデート、その他
2024 年 2 月 10 日	1.5	

はじめに

この度は第1回カーフマン・シグネチャーデュアスロン in 東扇島 2024・日本学生選手権体系の競技運営をお引き受けいただきありがとうございます。大会参加案内と併せて、事前に当マニュアルをご確認下さいますようお願いいたします。

技術代表：清水英一

集合場所／時間

■大会前日 2月17日（土）

- ・時間 : 13:00（実行委員／TL, TD, HR 及び Run/Transition C/SC で参加可能な方）
- ・場所 : 大会本部前（円形大屋根下）

■大会当日 2月18日（日）

- ・時間 : 06:30（実行委員／TO チーフ／サブ C）
: 07:00（その他の TO）
- ・場所 : 大会本部前（円形大屋根下）

遅れる場合は必ずご連絡をお願いいたします。

KnTU 事務局（杉浦真由美） : 090-8485-0022

技術代表（清水英一） : 090-9313-0595

気象状況などにより大会開催が危険と判断される場合は、大会前日、または、大会当日7:00までに主催者によりコース・距離などの変更、または中止を決定いたします。大会公式ホームページで確認してください。

アドレス : <https://www.kn-tu.or.jp/10141.html>

競技運営体制表

No.	1st.Pos.	2nd.Pos	氏名	氏名 (カナ)	性別	JTU審判
1	T1	ML/DML	森田 正人	モリタ マサト	男性	2種
2	T2	ML/DML	三品 喬弘	ミシナ タカヒロ	男性	2種
3	M_Bike		小金澤 光司	コガネザワ コウジ	男性	1種
4	M_Bike		野間 秀樹	ノマ ヒデキ	男性	2種
5	Run		岡本 典子	オカモト ノリコ	女性	3種
6	HR		伊藤 功顕	イトウ ノリアキ	男性	1種
7	Finish_SC		亀村 一郎	カメムラ イチロウ	男性	1種
8	RA		新津 桂一郎	ニイツ ケイイチロウ	男性	1種
9	Bike		竹中 収	タケナカ オサム	男性	3種
11	TL		岩田 聖市	イワタ セイイチ	男性	1種
12	Bike_AD		松村 一彦	マツムラ カズヒコ	男性	1種
13	Bike		大林 (北島) 礼子	オオバヤシ アヤコ	女性	3種
14	T2	ML/DML	八下田 千恵子	ヤゲタ チエコ	女性	3種
15	T1SC		山田 和彦	ヤマダ カズヒコ	男性	2種
16	Run		対馬 達也	ツシマ タツヤ	男性	3種
17	TD		清水 英一	シミズ エイチ	男性	1種
18	T1	LAP	押木 雅朋	オシキ マサトモ	男性	2種
19	T1	ML/DML	新田 豪	ニッタ ツヨシ	男性	3種
20	T2	PB	Bowen Michael	ボーエン マイケル	男性	1種
21	Run		鶴見 耕市	ツルミ コウイチ	男性	1種
22	T1_C		熊澤 奈弥	クマザワ ナミ	女性	2種
23	Finish_C		高田 友希	タカダ ユキ	女性	3種
24	Bike		小原 博史	オハラ ヒロシ	男性	2種
25	T1	WHS	大谷 圭吾	オオタニ ケイゴ	男性	3種
26	T2_AD	PB	花井 哲	ハナイ サトシ	男性	1種
27	BSC(MB)		竹内 史	タケウチ チカシ	男性	2種
28	Run		松本 裕	マツモト ユタカ	男性	3種
29	Run_C		小野 明	オノ アキラ	男性	2種
30	T1		仙台 椎良	センダイ シイラ	女性	3種
31	T2_C		松本 明子	マツモト アキコ	女性	2種
32	Finish		飯山 美代子	イイヤマ ミヨコ	女性	3種
33	Run		飯山 貴仁	イイヤマ タカヒト	男性	3種
34	Run		服部 一樹	ハットリ カズキ	男性	2種
35	T2	LAP	岡田 展生	オカダ ノブオ	男性	3種
36	T1	WHS	館野 久之	タテノ ヒサユキ	男性	3種
37	Run		大北 武志	オオキタ タケシ	男性	3種
38	Bike_C		三井 はるみ	ミツイ ハルミ	女性	2種
39	Run_SC		富永 充昭	トミナガ ミツアキ	男性	2種
40	Bike		榎 幸喜	サカキ コウキ	男性	3種
41	HR		橋本 夏央子	はしもと かのこ	女性	3種
42	T2_SC		福田 みつき	ふくだ みつき	女性	3種
	実行委員長		高崎 聡			
	本部		渡邊 英夫			
	本部		杉浦真由美			
	RD		杉浦博			

		チーフ	サブチーフ	アドバイザー	TO	ボラ	無線
T1		熊澤 奈弥	山田 和彦		6	2	1
T2		松本 明子	福田 みつき	花井 哲	3		1
Run		小野 明	富永 充昭	新津 桂一郎	6	4	3
Bike		三井 はるみ	竹内 史	松村 一彦	6		4
Finish		高田 友希	亀村 一郎		1	4	1
	PB(兼務)	花井 哲	Bowen Michael		0		1
HR		橋本 夏央子	伊藤 功顕 (エイジ)		0		2
	WHS(兼務)	大谷 圭吾	館野 久之		0		1
	LAP(兼務)	押木 雅朋	岡田 展生		0		1
		TL 岩田聖市	TD 清水 英一				1
本部	MC/救護	杉浦真由美	渡邊 英夫				4
					10	20	

服装／持ち物

服装(ドレスコード)

種類	ドレスコード	備考
上半身	JTU 審判員ポロシャツ(白黒)	[※注意] 忘れた場合、ベスト等貸与はありません。
下半身	黒のスラックスまたは半ズボン	
帽子	JTU キャップ	
靴	黒推奨	・動きやすいもの。派手なものは避けてください。
アンダーウェア	黒か白の無地	・派手なものは避けてください。
サングラス	色の薄いものについて使用を許可	・任意にて着用してください。
雨具(雨天時)	透明レインコート	・傘の使用は不可とします。

※例年、低温かつ強風により、非常に寒いので、防寒対策を十分をお願いいたします。防寒着を審判着の上に着用することを可としますが、その際には JTU 審判員資格証がわかるよう表に付けてください。

持ち物

持ち物	備考
JTU ルールブック	・必須 (2019 年 1 月改定版)
JTU 公認審判員資格証	・必須
筆記用具(ペン・メモ帳)	・必須
ホイッスル	・必須 ※緊急時に使用。使用する場合は人に向かって吹かない。ピ・ピ・ピと短く吹く。
イエロー/レッドカード	・お持ちの方は持参ください。
エマージェンシーシート	・お持ちの方は持参ください。※低体温の選手の保護のため。
バイク・ヘルメット	・「ラン」パートで「移動」担当の方は、持ち込みいただけますようお願いします。
バイク用工具一式	・「トランジション」・「バイク」パート担当の方は、六角レンチ・ドライバー等、お手持ちの範囲で携帯できる物を持参ください。

TO としての心得／緊急時の対応について

1. TO としての心得

- TO は尋ねられます。
レース開始時間、バイク・ランの周回数、トイレ・更衣室等の場所、バイクピックアップ時間等答えられるようにしましょう。大会最終案内は必読です。
- TO は見られています。
挨拶は率先して行いましょう。TO 一同様々なポイントで丁寧に解り易く競技者に接することを心がけてください。また、業務以外の写真撮影は禁止をお願いします。
- 持ち場で起こり得ることを事前にシミュレーションしましょう。
選手が転倒した場合やコースミスした場合等、持ち場で起こり得ることを想定し、事前に対応・対策を考えておきましょう。
- 持ち場のボランティア、警備員との意思疎通を積極的に図りましょう。
- 各パートチーフは、担当 TO やボランティアと配置場所と業務内容について意識合わせをお願いいたします。
- 競技会場は貸切りではありません。競技開催日当日も一般の方は普通に利用されます。「協力をお願いする」というスタンスで一般の方と接してください。

2. 緊急時の対応

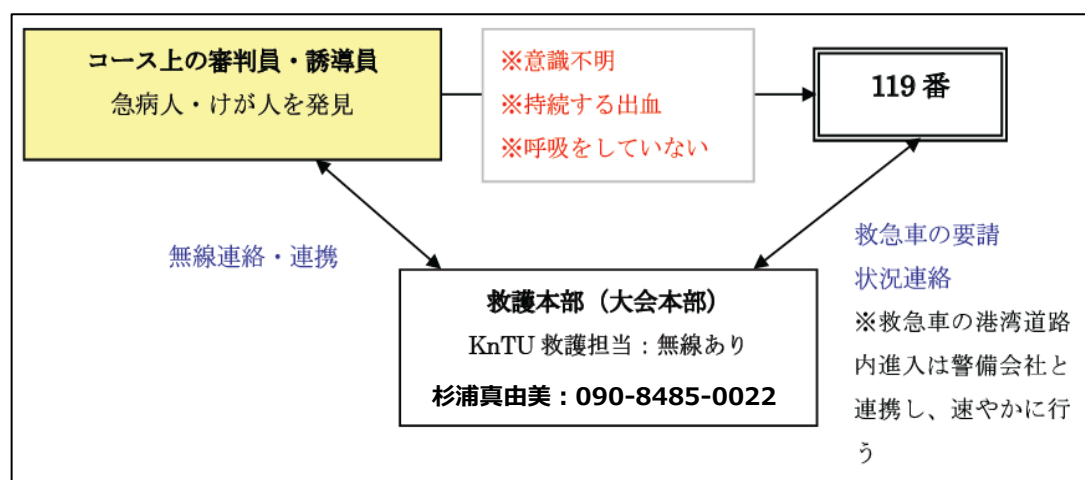
- 安全は全てに優先します。
- 傷病者を発見したら、他の競技者への2次災害防止にも配慮し、様態の確認を行ってください。
- 傷病者が意識／呼吸のない場合は、直ちに「119 番通報」し大会本部へ無線連絡してください。
- それ以外の傷病者を発見した場合も、大会本部・救護本部に連絡し、その指示に従って対応してください。
- 無線がない場合は、チーフかサブチーフまで連絡してください。

大会本部（杉浦 真由美）： 090-8485-0022

救護本部（平泉 裕）： 090-

急病人・重症者発生時

救護本部に連絡する際は、
①場所（目安になる建物や交差点）、
②ナンバーカード記載の番号、そして
③急病人の状態を明確に伝えた上で、
④救護本部の医師または看護師の判断を優先して対応してください。



TO の担当業務

各パートの担当業務の詳細は、チーフと一緒にご確認ください。また、TO 向けウェブページも併せてご確認ください。

<https://www.kn-tu.or.jp/10027.html> PW: calfman2024!!

1. TO 共通事項

■ミーティング関連

- 1) 大会前 TO ミーティング参加。
- 2) 競技終了後 TO・ミーティング参加、審判結果報告。

■運営関連

配置につきましたら、コースの設営状況を確認し、必要に応じて競技実施の観点からコーンや案内板などのセッティングをしてください。

■競技関連

- 1) 注意／警告等に該当するルール違反選手については、レースナンバーの他に、時間と場所を詳細に記録してください。審判長に報告し、裁定を待ちます。
- 2) 計測はアンクルバンドで行います。個人の周回確認は自己責任で行うよう回答してください。
- 3) リタイア時の対応は、レースナンバーと氏名を確認し、アンクルバンドを回収します。その後、大会本部に無線もしくは携帯でレースナンバーとリタイアした理由を報告し、アンクルバンドを返却します。
- 4) 本大会競技は、WT/JTU 競技規則に準じて行われ、一部ローカルルールが適用されます。
- 5) 特にエリート部門については、2023 年から採用される新ルールについて認識しておいてください。

■適用ルール

http://www.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU_COMPETITIONRULES_20190207.pdf

エリートについては World Triathlon 競技規則の、5.CYCLING、6. RUNNING、7. TRANSITION AREA が適用されます。

[WorldTriathlon Competition-Rules JP 2023.pdf \(jtu.or.jp\)](#)

2. 審判長（一般／エリート共通）

- 1) 審判団統括
- 2) TO ミーティングの招集と統括
- 3) 競技開始前の競技説明
- 4) スターター
- 5) 競技記録の確認及び承認
- 6) ルール違反によるペナルティ有無の最終判断者

【スタート】エリート対象

- ・ ホーンの合図によりスタートします。
- ・ 多くの選手がフォルススタートを行った場合は、ホーンを複数回鳴らし、レースを中断、再整列後に再スタートします。
- ・ 多くの選手が正しくスタートが行った場合は、フォルススタートした選手に対して T1 で 15 秒ペナルティを課します。

3. ラン

コースマップで各カテゴリー別のランコースを把握しておいてください。

- 1) カテゴリーでランコースが2通り（スタートは、いずれも直線コースのセンターコーン左側を走行）
 - キッズ、ジュニア、ビギナー、エリート→直線の往復コースを第1／第2ランともに時計回りです。
 - エイジ→直線コースの後は時計回りで海側を大きく周回。
- 2) 折返しのコーンに触れて折り返さないよう注意してください。（特にキッズ、ジュニア）エリートはタイムペナルティです。
- 3) 以下の時間帯に、周回・フィニッシュ分岐地点で合流・交錯発生可能性がありますので、選手の誘導をお願いします。
 - **12:45～ エイジ2Wの2Rフィニッシュとエリート女子1Rの折返地点**
- 4) 各カテゴリーで周回数が異なるので注意してください。
- 5) 一般の方や応援者に選手が通る旨を説明し、協力をお願いしてください（特に直線コース沿いはボール遊びや子供の飛び出しに注意）。
- 6) 万一、コース内に緊急車両が通る場合は、競技者や一般・応援者へ適切な指示をし、安全を確保してください。
- 7) ランエイドにはボランティアが配置されますが、状況に応じて、付近のTOがサポートをお願いします。
- 8) **エリートでは、ペナルティボックス、ラップオーディットを配置しますので、場所／連携手段等を事前確認してください。**

競技説明会2遅刻（エリート） ⇒ 15秒ペナルティ

バイクチェックイン遅刻（エリート） ⇒ 15秒ペナルティ（T2クローズ後は原則入れません）

※ペナルティは、スタート時に課します（エリート）。

4. バイク

- 1) バイクコースの交通規制時間は「午前8時～午後3時」です。
- 2) バイクコース試走は、8:30～9:00です。（ただし、試走出発は8:45まで）
 - **当日朝の設営時間が短いので、事前準備を計画的に進めておいてください。**
 - 試走はカテゴリーに分かれていないので、十分注意してください。
- 2) 折り返し地点でスピードを出し過ぎている選手には減速の指示。コース設計上、減速できるようコーンを配置してください。
- 3) エリート以外はドラフティング禁止。エリートでも、異性間のドラフティング（男性選手の集団に女性選手が入ることなど）はペナルティの対象となります。対応は、警告と是正。是正されない場合は失格とします。
- 4) エイジ2ウェーブのバイクコースクリアを以てエリート女子がスタート。最後尾の追い上げでコースクリア確認後、競技本部に連絡してください。
- 5) エリートではラップボードを使用し、残周回を案内します。
- 6) エリートでは、ホイールステーションを設置します。（乗降車ライン付近）ホイールステーションへは、選手各自で持ち込みです。（受入はTR2セット開始に合わせる）。
- 7) エリートでラップされた選手はDNFとなります。カットオフの上、HRに連絡してください。
- 8) 万一、コース内に緊急車両が通る場合は、競技者や一般・応援者等へ適切な指示をし、安全を確保してください。

5. トランジション

- 1) トランジションオープン (T1/T2) は 7:30 からです。
- 2) トランジションクローズ (T1/T2) は 9:03 です。
- 3) エリートのバイクセッティング (T2 オープン) も 11:15 ごろを目安にしております。
- 4) エリートの T2 クローズは 12:20。12:45 から競技がスタートします。

	T1	T2	T2
	エイジ・シチズン	キッズ・ジュニア・ビギナー	エリート男女
トランジションオープン	07:30	07:30	11:15
バイク試走	08:30 - 9:00		
トランジションクローズ	09:03	09:03	12:20
開会式	09:05	09:05	
競技説明会	09:15	09:15	11:40
招集	09:28	09:26	15 分前
競技開始時刻	09:33 (1W)	09:31/32	12:45 (EW)
	10:30 (2W)	-	13:30 (EM)
トランジションオープン	11:30	10:30	レース終了後

- 5) 車検 (チェックイン時) : エイジは目視、エリートはなしです。
- 6) **國本選手 (エイジ #336)** は、規定よりサドルが前に出ているバイクを使用している連絡がありました。バイクセッティング時に HR が確認、許可します。また、**長尾選手 (エリート #72)** は GoPro カメラの設置を事前に許可しています。最終確認を当日 HR と行ってください。
- 7) **エリート** : TR2 クローズ (12:20) 後のセットアップはできません。
- 8) **エリート** : 強風時、容器を置かない場合があります。その場合はレースナンバーから 50 センチ以内に用具を置くことを基本ルールとします。
 - **HR は変更する旨を競技説明会で説明します。全く対応しなかった選手にペナルティを課す予定です。**
- 10) **エリート** : 強風時は、セットアップ時のヘルメットストラップ締めを可とします。
- 11) **エリート** : トランジションでの違反確認時 (HR) から PB 担当への連絡、PB への掲示までの時間をなるべく早く行うよう事前に連携しておく。
- 12) **エリート** : **女子 BF→2R と 男子 1R→BS が T2 で交錯しないかどうか注視しておく→TL/TD と連携します。**
- 12) 乗降車ライン (ML/DML) はトランジションが担当します。特にエリートはエビデンスが必要なため、カメラを設置する予定です。違反選手のペナルティは 15 秒です。

6. ペナルティボックス (エリート対象)

- 1) **エリートのみ適用でランコース上に設置します。**
 - 審判長からの指示により対象選手のレースナンバーを PB ボックス内ホワイトボードに記載し、選手に良く見える様に掲示してください。PB への入場は選手責任 (声掛けはしない) です。
- 2) ペナルティは基本 15 秒です。
- 3) ペナルティ対象者が多い場合、T1 担当 TO はエイジ終了後にサポートをお願いします。
- 4) ペナルティの項目に「B」と「R」が新規追加されますが、本大会では表示はしません。
- 5) T2 でボックス外にキャップやサングラス等があればペナルティとなります。
- 6) 特に TA での違反判定の連絡を受けた後、対象選手のレースナンバーをホワイトボードに掲示する時刻を記録しておくようお願いいたします (例 : エビデンス用にスマホで写真を撮っておきます) 。

7. フィニッシュ

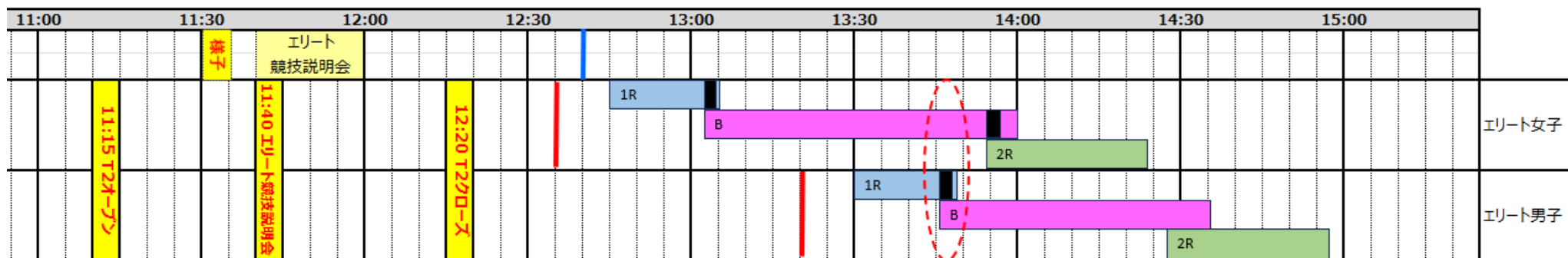
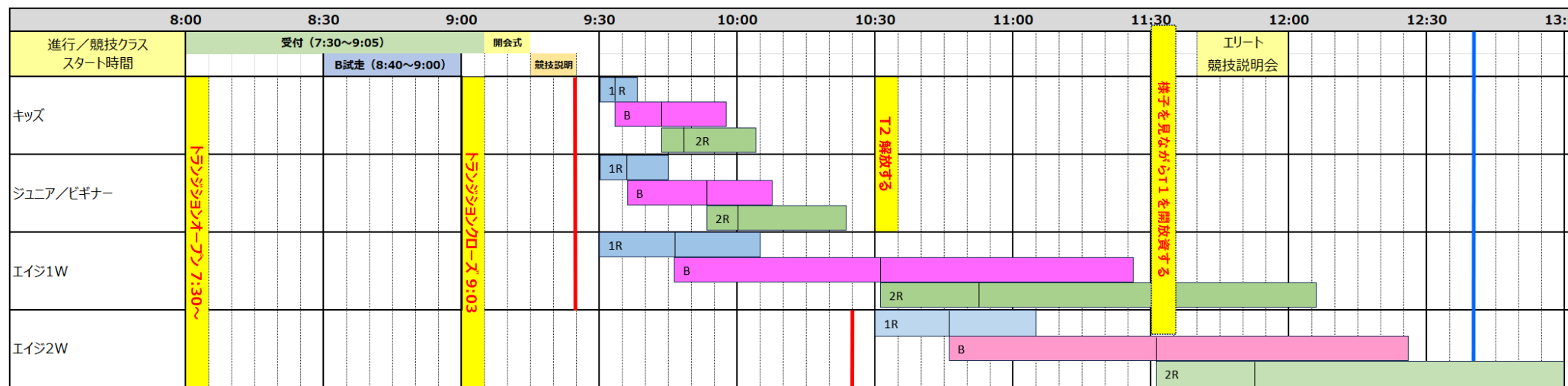
- 1) カテゴリーごとに着順を判定し、特に入賞に関係する上位は記録します（機械計測とビデオ撮影はネオシステムが行ないます）。
- 2) 入賞対象上位者の着順は、TO の目視（胴体着順）で判定します。
- 3) 前ジッパーを上げ、サングラスをはずすように指示してください。（エイジ：前ジッパーは使用可）
- 4) アンクルバンドは選手自身で外していただきます。水（ペットボトル）をテーブルの上に置いて、選手自身で取ってもらうようアレンジします。

8. パラ選手対応

今回はパラ選手の参加はございません。（2 月 1 日時点）

想定時程グラフ

2.6.2024



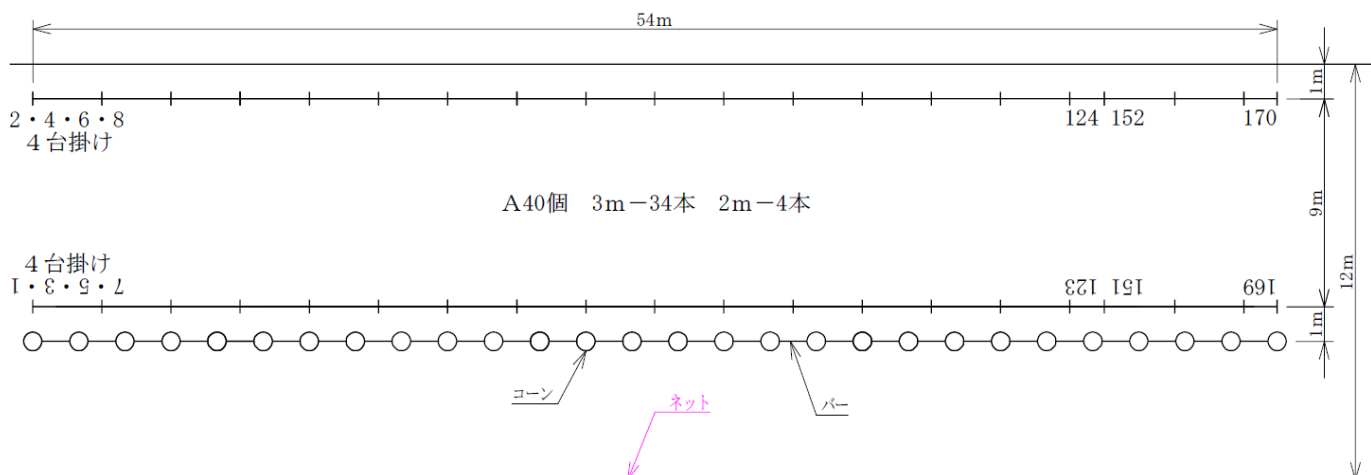
- スタート招集時間 (10分前)
- 先頭選手トランジション (2Rはフィニッシュ)
- エイジ・バイクカットオフ
- エリート先頭選手トランジション

エリート (ビギナー・ジュニア・キッズ) バイックラック

2024. 2. 11

T2

国土交通省側

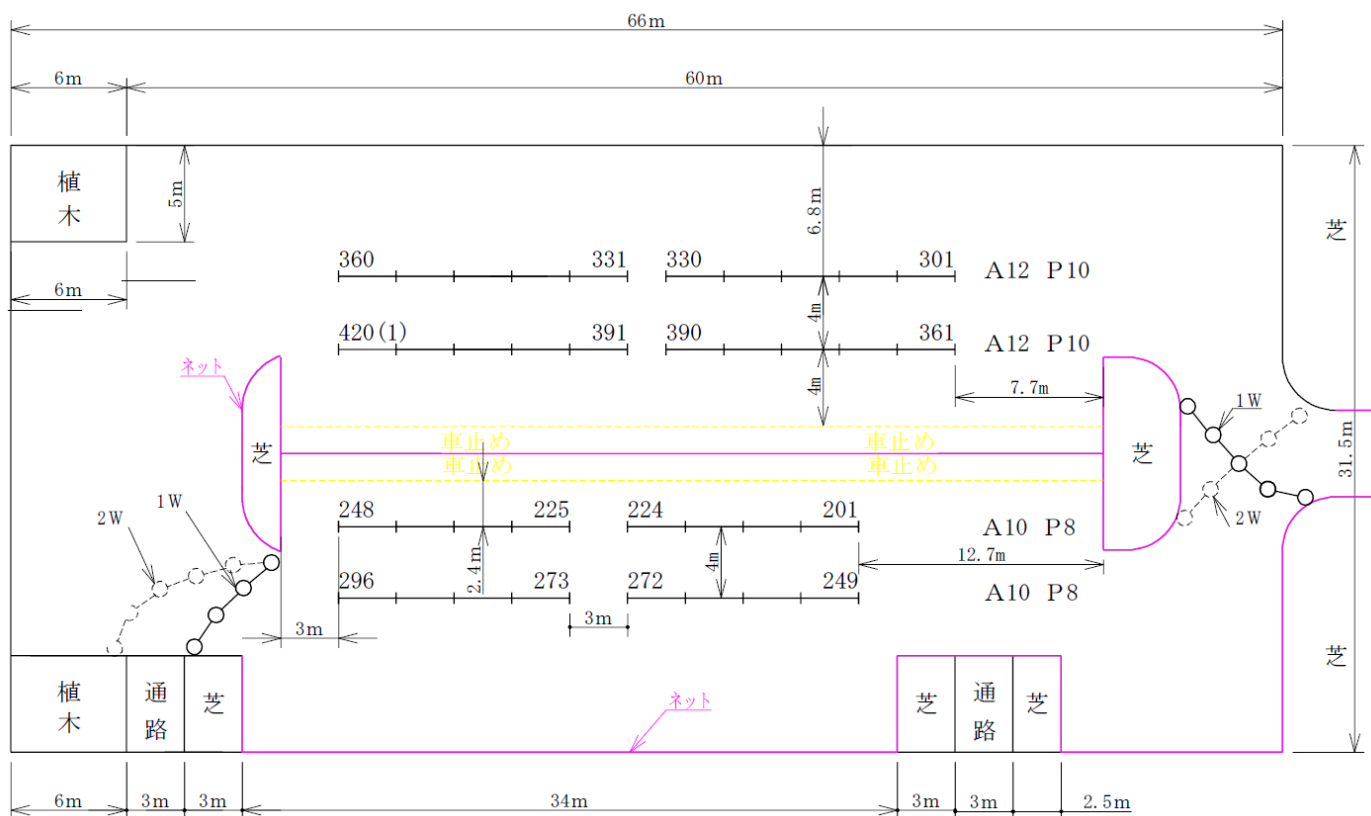


A84個 3m-70本 2m-4本

T1

エイジバイクラックレイアウト
A44個 P3m-36本

2024. 2. 11



参考資料（P14～P18）

2023 年ワールドトライアスロン 競技ルールの主な変更点（抜粋）

2023 年ワールドトライアスロン 競技ルールの主な変更点（抜粋）

ペナルティ

- ペナルティに違反分類「B」,「R」追加 : 3.4
(Bike Behavior、Run Behavior)

D	Dismount Line Violation	E	Equipment Outside bin
S	Swim Conduct	L	Littering
M	Mount Line Violation	V	Other Violations
B	Bike Behaviour	R	Run Behaviour

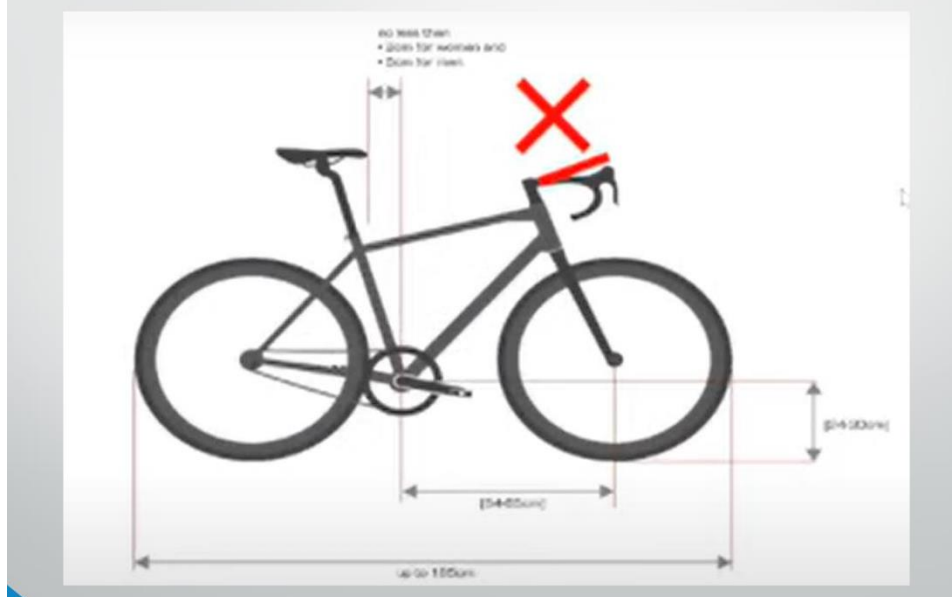
バイク

- 危険行為に下記追加 : 5.1 (違反分類 B)

- 選手がバイク中に他の選手を横切ったり、偶発的に接触しても、すぐに離れ、クラッシュを引き起こさなかった場合、その選手はペナルティを受けない。
- 選手がバイク中に危険な方法で他の選手を横切ったり、他の選手と接触しても離れずに他の選手の進行を妨げ続けた場合、その選手はタイムペナルティを受ける。
- 選手がバイク中に故意に別の選手を標的にし、彼らの進行を妨げ、不当なアドバンテージを得て、危害や衝突を引き起こす可能性がある場合、その選手は失格となり、出場停止または除名処分の対象としてワールドトライアスロン仲裁裁判所に報告される可能性がある。
- さらに、WTCS、WC、WTPS、WPCでは、選手が 1 暦年に 2 回この規則に違反したことで罰せられた場合、その選手はそれらの次のイベントへの出場を認められません。この制裁は、3 回目、4 回目以降の違反にも適用される。

- (iv) Where an athlete cuts across or makes accidental contact with another athlete during the bike, then immediately moves away and does not cause a crash the athlete will not incur a penalty.
- (v) Where an athlete cuts across another athlete in a dangerous manner or makes contact with another athlete during the bike, does not move away and continues to impede the progress of the other athlete, the athlete will incur a time penalty.
- (vi) Where an athlete deliberately targets another athlete during the bike and impedes their progress, gains an unfair advantage, potentially causes harm or a crash the athlete will be disqualified and may be reported to the World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion.
- (vii) Additionally for the World Triathlon Championship Series, World Triathlon Cups, World Triathlon Para Series or World Triathlon Para Cups, if an athlete is penalised for infringing this rule twice in a calendar year, he or she will not be admitted in the next event from those mentioned above. This sanction is also applicable to the third, fourth or following infringement.

クリップオン（DHバー）も2023年より使用禁止



バイク乗車姿勢に関する2022規則改正が2023より施行

Image 1 Allowed positions in all races:
イメージ 1 : 全てのレースで許可される

ダンシング等で腰をサドルの上に浮かすことはできるが、イメージ 3 の姿勢は禁止。
サドルにおけるのは、お尻だけ



Image 2: Allowed position only in raft illegal races:
イメージ 2 : ドラフティング禁止レースだけで許可される

ハンドルバーに肘や腕を置くことは、禁止



Image 3: Forbidden positions in all races:
イメージ 3 : 全てのレースで禁止される

お尻をサドルの前に持ってきたりやサドルの後ろにもってきてサドルの上に胸を当てることは、禁止



ラン

- 危険行為に下記追加 : 6.1 (違反分類 R)

- 選手がラン中に他の選手と偶発的に接触しても、すぐに離れ、転倒を引き起こさなかった場合、その選手はペナルティを受けない。
- 選手がラン中に他の選手と接触し、他の選手の進行を妨げ続け、離れない場合、その選手はタイム ペナルティを受ける。
- 選手がラン中に故意に他の選手を標的にし、彼らの進行を妨げ、不当な優位性を得て、危害や転倒を引き起こす可能性がある場合、その選手は失格となり、出場停止または除名の対象としてTRI仲裁裁判所に報告される場合がある。

- b.) Where an athlete makes accidental contact during the run with another athlete, then immediately moves away and does not cause a fall the athlete will not incur a penalty.
- c.) Where an athlete makes contact with another athlete during the run, continues to impede the progress of the other athlete and does not move away, the athlete will incur a time penalty.
- d.) Where an athlete deliberately targets another athlete during the run and impedes their progress, gains an unfair advantage, potentially causes harm or a fall the athlete will be disqualified and may be reported to the World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion.

トランジション

- 用具の位置 : 追加 7.1

- 最後のトランジションの終わりまでに、使用されているかどうかに関係なく、すべての用具は、次の例外を除いて、指定された容器に保管する必要がある。

(ペダルに固定されたバイクシューズ。ヘルメット、サングラスを除くT1よりバイクに取り付けられたもの。)

- (iii) By the end of the last transition all equipment - regardless whether used or not - must be deposited in the corresponding numbered bin provided, with the following exceptions:
 - bike shoes, which may remain fixed on the pedals;
 - other bike equipment than helmet and glasses, if placed on the bike previously in Transition 1 may remain on the bike.

トランジション

- マウントラインで乗車するのではなく、トランジションから直ぐに乗車した選手は失格となる：追加 7.1

k.) Athletes who cycle out of transition rather than mounting at the mount line will be disqualified.

- デismountラインで降車せず、トランジションまで自転車に乗った選手は失格となる：追加 7.1

m.) Athletes who make no attempt to dismount at the Dismount line causing them to cycle in Transition will be disqualified.

- すべての選手は、自転車セグメントの開始前にラックから自転車を取り外す前にヘルメットをしっかりと固定し、自転車をラックに置いてフィニッシュ後に手放すまで、ヘルメットのロック機構に触れてはならない。：追加 7.1

s.) All athletes must have their helmet securely fastened and cannot touch the locking mechanism of the helmet from the time they remove their bike from the rack before the start of the bike segment until after they have placed their bike on the rack and let go after the finish of the bike segment.

APPENDIX K ペナルティと違反

- 62 追加：33

ウェットスーツが許可されていないショート以下の大会でトライスーツ/スイムスキンを脱ぐこと。→警告と是正。できなければ失格。

- 63 追加：33

トランジションで自転車を持っているときにヘルメットのロック機構に触れる。→エイジは、警告と是正。エリートは、タイムペナルティ

62. Remove trisuit and/or swimskin in a standard distance race or shorter when wetsuits are not allowed	- Warning and amend - If not: DSQ	4.11 c.) (iii)
63. Touching the locking mechanism on the helmet while in possession of the bike in transition	- Age-Group: Warning and amend - Elite and Para triathlon: Time penalty	7.1 s.)

APPENDIX K ペナルティと違反 B違反

- 86 追加 P174

危険な方法で別の選手を横切る、または接触し、離れようとする努力をせずに、他の選手の進行を妨げ続ける。：タイムペナルティ

- 87 追加 P174

他の選手を故意に標的にして、彼らの進行を妨げ、不当な優位性を得て、潜在的に害を及ぼす：失格。場合によってTRI仲介裁判所に出場停止または除名の報告

- 88 追加 P174

禁止された姿勢での乗車：タイムペナルティ。繰り返した場合DSQおよび大会からの排除

86. Make cuts across or make contact with another athlete in a dangerous manner and continue to impede the progress of another athlete without making an effort to move apart.	- Time penalty	5.1 b.) (v)
87. Deliberately target another athlete to impede their progress, gain unfair advantage and potentially cause harm;	- DSQ and may report to World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion;	5.1 b.) (vi)
88. Riding in a forbidden position.	- Time penalty - If repeated: DSQ and removed from competition	5.8

APPENDIX K ペナルティと違反 R違反

- 97 追加 P174

危険な方法で他の選手と接触し、離れようとする努力をせずに他の選手の進行を妨げ続ける：タイムペナルティ

- 98 追加 P175

他の選手を故意に標的にして、彼らの進行を妨げ、不当な優位性を得て、潜在的に害を及ぼす：失格。場合によってTRI仲介裁判所に出場停止または除名の報告

97. Make contact with another athlete in a dangerous manner and	- Time penalty	6.1 c.)
continue to impede the progress of another athlete without making an effort to move apart.		
98. Deliberately target another athlete to impede their progress, gain unfair advantage and potentially cause harm;	- DSQ and may report to World Triathlon Tribunal for potential suspension or expulsion;	6.1 d.)

出所：[2023World Triathlon Competition Rules の変更点 \(jtu.or.jp\)](https://jtu.or.jp/2023WorldTriathlonCompetitionRules/)